

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	えくぼ	事業所番号	2112800392
住 所	岐阜県下呂市御厩野字下川原1989番地4	管理者名	奥田 幸子
電話番号	0576-26-2628	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：市内企業様工場等 実施日程：事業所営業日全日 実施した生産活動・施設外就労の概要： 廃棄物選別作業、小型家電解体作業、飲食作業 清掃作業、農業、事務作業 等 利用者数 等：7名</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい： 一般就労に向けたマッチングの機会を得るとともに 利用者の就労能力アップを図る</p> <p>地域にとってのメリット： 時間をかけて交流することにより、お互いの理解を得た 状態で雇用に臨むことができる</p> <p>対象者にとってのメリット： お互いの理解を得た上での雇用に繋がるチャンスである とともに、自分に合う・合わないの選択をすることができる</p> <p><成果></p> <p>実施した結果、得られた成果及び課題点： 令和4年度は一般就労に結び付く実績はなかったものの、 継続して外部就労を受け入れていただくことにより、地域 企業様から雇用を検討したい旨のお話をいただいた。 マッチングできる人材不足・指導する職員不足・障がい者 雇用のイメージアップに課題が残る状態です。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>   
---	--

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>下呂市において深刻な人手不足が否めない中、「えくぼ」の利用者の皆さんが現場で就労していただくことが企業にとって大きな助けとなっています。職業指導員がクッションとなることで最初は戸惑ってみえた利用者も立派な戦力となっており、弊社商品の味付けホルモンも生産数が伸びております。</p> <p>時間をかけて交流を図るというスタンスが、企業にとっては雇用後の安心感につながると感じました。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>下呂市の傾向なのか、弊社としてはまだ受入れ可能かと感じていてもA型事業所の利用に至る方が少ないと伺っております。職業指導員もあと数名いらっしやると就労内容も拡大できるかと考えます。</p>			
連携先企業名	株式会社東海環境ディベロップ	担当者名	丁 澄恵

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	えくぼ
住所	岐阜県下呂市御厩野字下川原1989番地4
電話番号	0576-26-2628

事業所番号	2112800392
管理者名	奥田 幸子
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		80	点
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="radio"/>		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		40	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方（※）		15	点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）		1	
①15点 ②10点 ③5点 ④5点 ⑤5点 ⑥5点 ⑦5点 ⑧5点			

(IV) 支援力向上（※）		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった	<input type="radio"/>		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合	<input type="radio"/>		
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		3	
①15点 ②10点 ③5点 ④5点 ⑤5点 ⑥5点 ⑦5点 ⑧5点			

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80
生産活動	5点		20点	25点		40点			40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				15
支援力向上	0点		15点	25点	35点				15
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
160	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,710	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,664	人	利用者の1日の平均労働時間数	7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,390,867	円	利用者に支払った賃金総額	8,390,867	円	収支	0	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,071,950	円	利用者に支払った賃金総額	11,071,950	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（短時間）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	名
⑦計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	月 日～月 日
取得日数・時間	日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	〇〇〇
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①研修実施回数	外部 1回/内部 0回
対象職員数	6人
うち研修受講者数	3人
※研修名	株式会社マテリアル東海 安全大会
研修講師	矢島社会保険労務士事務所 所長 矢島友幸
実施日・受講者数	11月 19日 50人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
③他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	1回
※商談会等名	ソラノワ
主催者名	社会福祉法人 さくらの花
日時	10月 22日
内容	地域の輪を作り上げるイベント

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、